



南中だより 1月号



HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

2024年はどんな年

校長 遠藤 映悟

生徒・保護者・地域の皆様、明けましておめでとうございます。皆さんにとって今年が良い年であるようお祈りいたします。今年の元日に起こった能登半島地震や翌日発生した航空機事故のような案件は本当に考えさせられますね。今でも避難を続けている方、亡くなったり行方不明になっている方を家族に持つ方々の心中を察してもあまりあるものがあります。ご冥福をお祈りするとともに一日も早い復興を祈念します。

さて、2024年は辰年。この辰に関係することについて改めていくつか調べてみました。

1 十干十二支（じっかんじゅうにし）では「甲辰（きのえ・たつ）」

「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍（旧字体）・竜（常用漢字）を意味します。水や海の神として祀（まつ）られてきた龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、「龍が現れると、めでたいことが起こる」と伝えられてきました。そして「甲（きのえ）」が持つ意味は、第1位であり、優勢であることを表す他、物事の始まりや成長という意味、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表します。この2つの組み合わせである甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているといえます。年頭から入試にチャレンジする3年生にとってはうれしい年と言えそうですね。

2 龍（竜）をもう少し詳しく

辰年は十二支の中で最も縁起の良い干支とされており、運気が上昇して夢が叶いやすい年と言われている。辰は龍（竜）であり、十二支の中で唯一の空想上の動物。その姿は大蛇に似ており、背に八枚の鱗（うろこ）、四足に各五本の指、頭には二本の角（つ）があり、顔は長く耳があり、口辺に長いひげを備えています。水中または地中に棲（す）み、空を飛び、雲を起し雨を降らせ稲妻を放ち、火を吹き嵐を呼ぶとされています。龍神は古代中国の想像上の霊獣である竜と、日本の水神の表徴とされる蛇信仰が習合して生まれた神格で農耕や漁業の神様として信仰を集めています。

また、仏教では、龍は八部衆と呼ばれる仏法を守護する八尊の神様「八大龍王」（※）とされ、八部衆と呼ばれる仏法を守護する八尊の神様としてお釈迦様の十大弟子と共に、眷属（けんぞく）として仏法を守るという役目を担っています。

寺院の天井画や襖絵（ふすまゑ）に描かれている「昇り龍」は古くから縁起が良いとされ、開運・金運などあらゆる運氣上昇の象徴とされています。また、龍が持つ玉（ドラゴンボール）は「如意宝珠（にょいほうじゅ）」と呼ばれ、あらゆる願いを叶える力があるとされています。（なんだかどこかで聞いたことがある内容ですね。）

※ 八大龍王とは、難陀（なんだ）、跋難陀（ばつなんだ）、娑伽羅（しゃがら）、和修吉（わしゅきつ）、徳叉迦（とくしゃか）、阿那婆達多（あなばだつた）、摩那斯（まなし）、優鉢羅（うはつら）の各龍王

3 龍（竜）を祀る神社 パワースポットになるようですね。

(1) 関東編

- ・荏原神社（東京都品川区）
- ・目黒不動尊・龍神社（東京都目黒区）
- ・田無神社（東京都田無市）
- ・江島神社（神奈川県藤沢市）
- ・秩父今宮神社（埼玉県秩父市）
- ・箱根・九頭龍神社（神奈川県足柄下郡）

(2) 関西編

- ・貴船神社（京都府北区）
- ・室生龍穴神社（奈良県宇陀市室生）
- ・都久夫須麻神社（竹生島神社）（滋賀県長浜市）



繰り返しになりますが、甲辰の年はこれまで努力してきたことが、グンと飛躍してさらなる成長が期待できる年だそうですが、間違えてはいけないのはあくまで、これまで努力してきたことが飛躍する年であり、付け焼刃の一攫千金狙いがうまくいくわけではありません。例えば、勉強でいえば・・・、受験は試験前の一夜漬けなんて通用するほど甘いものではなく、1年生のころからコツコツとやってきて力をつけたことがよい結果をもたらすということです。これは、受験に限らず日々の勉強すべてに当てはまります。入谷南中の生徒の皆さんに考えてほしいことです。年は明けて令和6年になりましたが、学校は令和5年度残りの3ヶ月です。やるべきことをきちんとやって進学・進級に臨んでほしいです。

ICT機器を活用した数学の授業

数学科では関数や図形の授業で「GeoGebra」を活用しています。このGeoGebraは、数学の学習や授業をサポートするためのソフトです。関数のグラフを作成したり、図形を描いて、その性質や関係性を探究できたりします。授業では中点連結定理や円周角の定理を自分で描いた図で観察し、数学的なものの見方を深めました。これらの活動には、生徒が積極的に問題に関与し、自分自身で学びを構築できるといった効果が期待できます。作成した図を用いて、他の生徒に説明する「対話的な活動」もサポートしてくれます。



花いっぱい運動

12月14日(木)に1年生ボランティア生徒22人と開かれた学校づくり協議会委員の方、先生たちで「花いっぱい運動」を実施しました。また、12月19日(火)に2年生ボランティア生徒33人と開かれた学校づくり協議会委員の方、先生たちで「花いっぱい運動」を実施しました。プランターにさくら草・ゼラニウム・パンジー・ポリアンサスの花やチューリップの球根を植え、楠ロードに飾りました。ご来校の際には是非ともご覧になってください。



生徒会交流会

12月22日(金)に本校の生徒会役員が「生徒会交流会」に参加してきました。区内35校が参加し、本校を含む6校が発表をしました。本校の校則(衣替えは生徒が自分自身で判断して行うことや運動靴の色の指定がないこと、学校生活や授業でのルール)を発表し、他校と意見交換をしてきました。

1月15日(月)の生徒朝礼で、その発表について全生徒に報告をしました。今後は委員会の男女枠の緩和や意見箱の設置の位置、花いっぱい運動を生徒会でも企画して回数を増やすなどを検討していくそうです。



【生徒朝礼での発表の様子】

表彰の記録

- 【卓球部】 2年 [] 1年 []
足立区中学校新人卓球大会 女子団体 第3位
- 【陸上部】 3年 [] 第71回足立区民体育大会 ロードレース競技
女子区内中学2・3年 2km 第3位